

表紙物語

今月の表紙は、2月20日に行われた相馬地区地域おこし協力隊主催の農業者交流会で飾られたメニューメントであり、黄色が男性、赤色が女性をイメージして良い出会いがあるように願いを込めて作られた。このイベントには相馬管内の男性9人と、県内の女性9人が参加した。

始めに、弘前市役所相馬庁舎にて、参加者とのトークタイムで緊張を和らげた。次に、普段体験することの出来ない田んぼでのスノーモービル体験や、剪定作業体験が行われた。参加した女性は剪定体験を終え「こんなに小さい芽がリンゴになるのはビックリした。また、樹の栄養をコントロールするためには剪定を行っんだと分かった。」など感想を述べ、リンゴ栽培に理解を深めていた。

あいにくの雨模様であったが、予想以上の盛り上がりに関係者らは今回の開催に手応えを感じているようだった。



相馬のリンゴジュースを飲みながらトークタイム



女性参加者全員と自己紹介



参加者の距離をグッと縮めたモービル体験



鋏で簡単に切れることに驚く女性参加者

JA相馬村広報

林檎の森

2021.3 Vol.464

■ 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■ 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■ 発行日
2021年3月15日

JA 相馬村概況

〈令和3年2月末日現在〉

組合員数	865人
（うち准組合員数	371人）
出資金	620,880千円
貯金額	9,994,843千円
共済保有高	3,248,808万円